

めざす学校像	(1) 生徒にとって学ぶことが楽しく、満足感や充実感を味わえる学校 (2) 家庭の要望や期待に応え、信頼される学校 (3) 地域に根ざし、積極的に地域に発信する学校 (4) 教職員にとってやりがいがあり、お互いに教職員としての力を磨く学校		重点目標	(1) 授業を楽しくわかりやすく教え、学びを深める授業の工夫を図る。 (2) 地域を知り、地域の教育資源を活用して学び、地域ぐるみの教育活動の展開を図る。 (3) 生徒の話をよく聞き、思いによりそい、豊かな心と良好な人間関係の育成を図る。 (4) 未来を切り拓く力を養う。	
項目	具体的な内容	評価指標・達成目標	自己評価・達成状況	学校関係者評価	
確かな学力の育成	① わかる授業、意欲を引き出す学習指導が行われているか。 ② iPad を効果的に活用しているか。 ③ 小中の連携を積極的に取組むことができたか。 ④ キャリア教育の充実を図ることができたか。 ⑤ 家庭学習の習慣ができてきているか。	① 生徒アンケート①で「授業は、わかりやすい」について肯定的な回答が90%以上。 ② 生徒アンケート⑤で「iPad 等器機を使った授業は、学力が高くなる」に肯定的な回答が85%以上。 ③ 自己評価⑩で「小中連携において、児童・生徒の交流をする機会がよくもたれている」に肯定的な回答が85%以上。 ④ 保護者アンケート⑩で「将来の進路や生き方について適切な指導を行っている」に肯定的な回答が90%以上。 ⑤ 生徒アンケート⑤で「毎日どのくらい家庭学習をしているか」に1時間以上が60%以上。	① 肯定的な回答は、92.3%で達成できた。 ② 肯定的な回答は、90.4%で達成できた。 ③ 肯定的な回答は、90.0%で達成できた。 ④ 肯定的な回答は、93.5%で達成できた。 ⑤ 1時間以上の回答は、53.8%で達成できなかった。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業改善を積み、わかりやすい授業をしていることは生徒にとって本当に良いことであるので続けてもらいたい。 ・全校学力調査についてよく取り組んでもらっている。 ・地域の子どもたちが早い段階からつながることができる ・保護者とともに家庭の学習習慣について伸ばして行ってほしい。 	
地域学習の充実	① I-HOPE・人間と社会の学習では、主体的に活動できたか。 ② コミュニティスクールを基盤にした地域の活動ができたか。 ③ 学校だより、HPを通して積極的に学校の情報を発信しているか。 ④ 地域の人材を活用して、教育活動ができたか。 ⑤ 学校祭の充実を図ることができたか。 ⑥ 地域行事への参加を協力できたか。	① 生徒アンケート⑥⑦で「I-HOPE・人間と社会には、意欲的・積極的に取り組んでいる」について肯定的な回答が95%以上 ② 生徒アンケート⑨で「地域での活動や体験学習で身につける力は自分にとって大切なものなる」に肯定的な回答が95%以上。 ③ 保護者アンケート②で、「学校の様子を通信やホームページ等でよく伝えている」に肯定的な回答が90%以上。 ④ 保護者アンケート⑤で、「地域の人々の協力を積極的に得て教育活動を進めている」に肯定的な回答が90%以上。 ⑤ 生徒アンケート⑥で「学校行事は、生徒の意見をよく取り入れて実施されている」に肯定的な回答が90%以上。 ⑥ 自己評価⑭で「地域での活動や体験学習で身につける力は生徒にとって必要なものである」に肯定的な回答が95%以上。	① 肯定的な回答は、86.6%で達成できなかった。 ② 肯定的な回答は、96.2%で達成できた。 ③ 肯定的な回答は、93.5%で達成できた。 ④ 肯定的な回答は、95.7%で達成できた。 ⑤ 肯定的な回答は、92.3%で達成できた。 ⑥ 肯定的な回答は、100%で達成できた。	<ul style="list-style-type: none"> ・I-HOPEは飯高中の伝統であるので、しっかりと継続してほしい。 ・生徒のためになることであればいつでも協力するので、遠慮なく言ってほしい 	
豊かな人間関係の構築	① 生徒のつながりを大切にしたい取組に努めたか。 ② 人権の視点に立った授業づくりの実践ができたか。 ③ 家庭との連携を図ることができたか。 ④ 教育相談の充実を図ることができたか。 ⑤ 問題等が起こった時、適切に対応できたか。	① 生徒アンケート⑨で「友だちに伝えたいことをうまく伝えることができる」に肯定的な回答が85%以上。 ② 保護者アンケート⑩で、「子どもには、人権を大切にする心や態度が育っている」に肯定的な回答が90%以上。 ③ 保護者アンケート④で、「授業や行事を参観する機会をよく設け、連携を図っている」に肯定的な回答が90%以上。 ④ 生徒アンケート⑫で、「先生には、気軽に相談ができる。」に肯定的な回答が80%以上。 ⑤ 保護者アンケート⑬で、「悩みやいじめなど困っていることに適切に対応している」に肯定的な回答が90%以上。	① 肯定的な回答は、80.8%で達成できなかった。 ② 肯定的な回答は、100%で達成できた。 ③ 肯定的な回答は、91.3%で達成できた。 ④ 肯定的な回答は、78.8%で達成できなかった。 ⑤ 肯定的な回答は、89.1%で達成できなかった。	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの結果から学校が楽しいと答えた生徒の割合が減ってしまったが、原因は何か。 ・不登校の生徒に対してはどのような対応を取っているのか。 ・部活動はこれからどうなっていくのか。県は方針を出さないのか。松阪市は今、どのような状況なのか。 	
明るく元氣な教職員であるために	① 勤務時間の軽減を工夫できたか。 ② 休暇はとりやすく、一定の日数を取ることができたか。 ③ 定時退校日を週1回以上設定し、退校することができたか。 ④ 部活動の休養日を週2回設定し、実施することができたか。	① 時間外勤務月45時間以上、年360時間以上の職員が0人。 ② 年間休暇取得日数が12日以上職員の割合80%以上。 ③ 設定した日の定時に退校できた職員の割合80%以上。 ④ 予定通りに休養日を実施できた部活動の割合95%以上	① 月45時間以上の職員は延べ3人(R5は19人)、年360時間以上の職員は0人でほぼ達成できた。 ② 年間休暇取得日数を12日以上取得できた職員の割合は83.3%で達成できた。 ③ 設定した日の定時に退校できた職員の割合は94.1%で達成できた。 ④ 予定通りに休養日を実施できた部活動の割合は98.4%で達成できた。	<ul style="list-style-type: none"> ・先生が笑顔だと生徒も笑顔になるので、仕事で息詰まらないようにしてほしい。 ・先生の負担を減らすようなことで協力ができるといってほしい。 	

	自 己 評 価	学 校 関 係 者 評 価
成果 (強み)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域での活動や体験学習、地域の方の協力を得て進める学習は、有用であると考えている。 ・生徒が困ったとき、間違った行動をとった時、適切に指導している。 ・学校運営に対して肯定的に受け止めている保護者が多い。 	<p>飯高中は地域とともにあるので、今までの取り組みを大切に進化させていってほしい。</p> <p>家庭でのことは保護者の協力も必要。地域住民としても生徒たちと会話していきたい。</p>
課題 (弱み)	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ・スマホ・タブレットの使用時間が長い。 ・家庭での読書の時間が短い改善の兆しがみられる。 ・家庭学習の時間が短い昨年と比べ微増している。 	<p>学校の図書館や地域開放型の図書館の活用を進めている。</p>
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との連携を密にして、学校での様子や家での様子を情報交換して課題解決に取り組んでいく。 ・家庭学習にとりくめるよう課題の出し方を工夫し、ICTの学習活用も含めて保護者と協力して取り組む。 ・本に触れる時間を増やす。また、地域開放型図書館の利用を促進する。 	<p>総合的な学習の時間や普段の授業でICTを活用し、探究的な学びに取り組んでいる。</p>